



## PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2019-217>

2019年7月24日

### 東京 2020 オリンピックメダル、メダルリボンおよび メダルケースのデザイン発表について

東京 2020 組織委員会は、東京 2020 オリンピック開会式の1年前である本日、東京 2020 オリンピックメダル、メダルリボンおよびメダルケースのデザインを発表しました。

東京 2020 オリンピックメダルは、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を通じて、全国の皆様からご提供いただいた使用済み携帯電話等の小型家電から抽出した金属を用いて製作されます。

#### 【東京 2020 オリンピックメダルデザイン】

(うら面)



#### The Worldwide Olympic Partners



#### Tokyo 2020 Olympic Gold Partners



TOKYO 2020

(おもて面)



#### ● 東京 2020 オリンピックメダルデザインコンセプト

アスリートには栄光の部分だけでなく、勝利に至るまでの日々の努力が必ずあります。そこに注目し、原石を磨くようなイメージで、光や輝きをテーマとしています。完成したメダルは、無数の光を集めて反射させ、この光は、アスリートや周りで支えている人たちのエネルギーを象徴しています。スポーツで競い合い、頑張っている人が称えられる世界になってほしいという思いを込めて、多様性を示す、様々な輝きをもたらすデザインです。

また、この輝きの部分は、世界中の人々が手をつないでいる様子もイメージしています。

#### ● 東京 2020 オリンピックメダル仕様

##### ➤ メダル本体重量（リボンおよび取付ピンの重量は含まない）

金：約 556 g

銀：約 550 g

銅：約 450 g

##### ➤ メダル厚み

最小部分： 7.7 mm

最大部分： 12.1 mm

##### ➤ メダル直径

直径 85 mm

##### ➤ メダル素材

金：純銀に 6g 以上の金メッキ

銀：純銀

銅：丹銅（銅 95:亜鉛 5）

- メダルリボン  
メダル本体上部への埋め込み式
- メダル側面  
メダル側面には各競技名（競技名・種別名・性別・種目名）が英語で刻印される
- おもて面のデザイン  
国際オリンピック委員会により、以下の要素を含めた構図と規定されている
  - ・パナシナイコスタジアムに立つ勝利の女神ニケ像
  - ・東京 2020 オリンピック競技大会の正式名称およびオリンピックシンボル

● **東京 2020 オリンピックメダルデザイナー**



（デザイナー）

川西 純市（かわにし じゅんいち）

SIGNSPLAN 代表 サインデザイナー

SDA 公益社団法人日本サインデザイン協会 常任理事

USD-O 大阪デザイン団体連合 理事

※東京 2020 オリンピックメダルデザイナーの詳細プロフィールは「別紙 1」をご参照ください。

● **川西氏 コメント**

東京 2020 オリンピックメダルデザインに選んでいただき大変光栄です。人生の記念にと応募したものが選ばれるとは夢にも思いませんでした。アスリートの努力と栄光、世界の友情を輝く光の輪で讃えられるようなメダルになればとても嬉しく思います。

● **宮田亮平 東京 2020 大会入賞メダルデザインコンペティション審査会座長 コメント**



日本の持つ金属造形の奥深さとデザインの素晴らしさが一体となり、世界で唯一・ナンバーワンに誇れるメダルになったと確信しています。

メダルとリボンのバランスも美しく、できれば私も一つメダルが欲しくなってしまうかもしれません。

### 【東京 2020 オリンピックメダルリボンデザイン】

選手の栄光をたたえるリボンのデザインには、東京 2020 大会を象徴する藍と紅を使用し、日本らしい組市松紋を用いたデザインは祝祭感とともに多様性と調和を表現しています。

また、視覚に障がいのある方が、手で触れることで順位がわかるように、裏側にシリコンプリントで金メダルには1つ、銀メダルには2つ、銅メダルには3つの凸の加工をしています。

<デザイン：東京 2020 組織委員会 製造：丸信テルタック株式会社>



### 【東京 2020 オリンピックメダルケースデザイン】

日本人が古くから親しんできた藍色の木製メダルケース。国産のタモ材を使用し、日本の高度な木工技術と職人の手で、一つずつ丁寧に仕上げられています。一つ一つ異なる個性豊かな杢目は、藍色の奥に浮かび上がり、オリンピック・パラリンピックの多様性を象徴しています。円形のフタと本体が磁石によって、繋がった輪のように開いてそのままメダルをディスプレイすることが可能です。

<製造：株式会社山上木工／吉田真也（SHINYA YOSHIDA DESIGN）>



### 【表彰状】

なお、メダルのほかに、入賞者（1位から8位）には美濃手すき和紙を使用した表彰状が進呈されます。

## 【素材のダウンロードについて】

東京 2020 報道関係者向けプレスキット (URL : <https://media.tokyo2020.org/jp/press-room/press-kit/>)  
において、東京 2020 メダル、メダルリボン、メダルケースの映像および写真素材がダウンロードでき  
ます。番組や紙面上でご活用ください。

ユーザー名 : media      パスワード : tokyo2020media

### ※素材使用の注意事項

本素材は、報道機関による目的（番組内での使用、新聞・雑誌・インターネット記事の編集目的  
にのみ使用ができます。報道機関であっても、自社のプロモーション目的や事業等に使用するこ  
とはできません。

## 【本件に関するお問い合わせ】

東京 2020 組織委員会

広報局広報部戦略広報課

担当 : 矢代、安野

電話 : 03-6631-1949 / FAX : 03-6220-5801

Email : [pressoffice@tokyo2020.jp](mailto:pressoffice@tokyo2020.jp)

## 【公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会について】

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）と東京都に  
より 2014 年 1 月 24 日に一般財団法人として設立され、2015 年 1 月 1 日付で公益財団法人になりました。第 32 回オ  
リンピック競技大会は、2020 年 7 月 24 日（金）～8 月 9 日（日）の日程で、東京 2020 パラリンピック競技大会は、  
2020 年 8 月 25 日（火）～9 月 6 日（日）の日程で開催されます。東京 2020 大会に向けて組織委員会は、JOC、公益  
財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPC）、東京都、政府、経済界、その他関係団体と共に  
オールジャパン体制の中心となり、大会の準備および運営に関する事業を行います。

Web: [tokyo2020.org](http://tokyo2020.org) | Facebook: [facebook.com/tokyo2020](https://facebook.com/tokyo2020) | Twitter: [twitter.com/Tokyo2020jp](https://twitter.com/Tokyo2020jp)

Instagram: <https://www.instagram.com/tokyo2020/> | LINE: <https://line.me/R/ti/p/%40tokyo2020>

---

## 東京 2020 の大会ビジョン

スポーツには、世界を変える力がある。2020 年は、史上最もイノベティブで、世界中にポジティブな変革をもたらす大会とする。

1) 全員が自己ベスト 2) 多様性と調和 3) 未来への継承

<https://tokyo2020.org/>

## 【東京 2020 オリンピックメダルデザイナー プロフィール】



## 川西 純市（かわにし じゅんいち）

SIGNSPLAN 代表 サインデザイナー

SDA 公益社団法人日本サインデザイン協会 常任理事

USD-O 大阪デザイン団体連合 理事

## （来歴）

1967年 8月1日 大阪市に生まれる

1990年 大阪芸術大学芸術学部美術学科卒業

1992年 大阪芸術大学美術専攻科修了

同年大阪芸術大学デザイン学科、スペースデザイン研究室で助手勤務の傍ら、絵画制作、発表を続けていたが、1995年の阪神大震災と父親逝去によりしばらく絵が描けなかったことをきっかけにデザインの仕事に就く。

1996年-2006年 ランドスケープ設計事務所、サインメーカー勤務

2006年 デザイン事務所 SIGNSPLAN を設立。以後、関西を中心に役所や学校、病院などの公共施設、オフィス、ホテル、商業空間のサイン計画、空間グラフィックを手掛けている。  
妻、大学生の長男、高校生の長女との4人家族 現在大阪市在住

## （おもな仕事と受賞歴）

2006年 SETRE LEVER HOTEL+OCEAN サイン計画 第40回 SDA（日本サインデザイン賞）入選

2010年 駿台予備校京都南校 サイン計画 第44回 SDA 賞入選

2011年 IMDA 国際医療開発センター サイン計画 第45回 SDA 賞入選

奈良市保健所・教育総合センター サイン計画 第45回 SDA 賞入選

2013年 和歌山信愛中学・高等学校サイン計画 第47回 SDA 賞 奨励賞

2014年 セトレマリーナびわ湖 第48回 SDA 賞入選

2015年 長浜市役所サイン計画 第49回 SDA 賞入選

2016年 雲南市役所サイン計画 第50回 SDA 賞入選・中国地区デザイン賞

天理メディカルセンター 第50回 SDA 賞入選

神戸学院大学付属高等学校 サイン計画 第50回 SDA 賞入選

2018年 甲南大学 iCommons サイン計画 第52回 SDA 賞入選

浜寺病院「けやき棟」 第52回 SDA 賞入選・関西地区デザイン賞

2019年 なんばスカイオサイングラフィック

SETRE ならまち サイン計画

新長田合同庁舎 サイン計画

## 東京 2020 大会入賞メダルデザインコンペティション審査会メンバー

(座長、副座長以下 50 音順 敬称略)

座長	みやた 宮田	りょうへい 亮平	文化庁長官
副座長	たかはし 高橋	なおこ 尚子	2000 年シドニーオリンピックマラソン金メダリスト 東京 2020 組織委員会 アスリート委員会委員長
審査員	おくやま 奥山	きよゆき 清行	工業デザイナー / KEN OKUYAMA DESIGN 代表
	かわい 河合	じゅんいち 純一	1996 年アトランタパラリンピック、2000 年シドニー パラリンピック、2004 年アテネパラリンピック競泳 金メダリスト 東京 2020 組織委員会 アスリート委員会副委員長
	こみや 古宮	まさあき 正章	東京 2020 組織委員会 副事務総長
	さわべ 澤邊	よしあき 芳明	株式会社ワントゥーテン代表取締役社長 東京 2020 組織委員会 アドバイザー
	なつ の 夏野	たけし 剛	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科特別招聘教授 東京 2020 組織委員会 参与・メディア委員会委員
	のむら 野村	ただひろ 忠宏	柔道家、1996 年アトランタオリンピック、2000 年シドニー オリンピック、2004 年アテネオリンピック柔道金メダリス スト
	はまぐち 浜口	きょうこ 京子	2004 年アテネオリンピック、2008 年北京オリンピックレ スリング銅メダリスト
	はやし 林	いづみ いづみ	弁護士 / 桜坂法律事務所パートナー
	よしだ 吉田	ユニ ユニ	アートディレクター
オブザーバー	あおき 青木	きょうすけ 恭介	独立行政法人 造幣局 さいたま支局次長
	はらだ 原田	たくぞう 卓三	独立行政法人 造幣局 事業部 工芸課長



## 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」について

### ■回収期間

2017年4月1日～2019年3月31日

### ■回収量

- 全国参加自治体による回収（携帯電話を含む小型家電回収）：  
**約 78,985 トン**
- NTT ドコモによる回収（ドコモショップ約 2,300 店舗にて、携帯電話を回収）  
**約 621 万台**

### ■最終的な確保金属量

金；約 32kg  
銀：約 3,500kg  
銅：約 2,200kg

### ■参加自治体数

**1,621 自治体（内訳：46 道府県＋1,575 市区町村）**

※2019年3月末時点

※参加自治体は2017年4月の回収開始時より約 2.59 倍に増加

※国内の全市区町村数 1,741 のうち、9 割以上の市区町村が参加。

### ■大会パートナー協力状況

**38 社**

### ■その他の協力状況

- 政府の協力  
**12 庁舎**
- 東京都の協力  
**35 拠点**
- 教育機関等の協力  
**約 1,300 拠点**
  
- 家電量販店での回収実施店舗数  
**約 2,100 店舗**

### ■東京 2020 参画プログラム

**約 21,000 件**